

東海支部 第 89 回塑性加工懇談会 「板鍛造の高精度化」

日時：2020年11月24日(火) 13:00～17:40
会場：Web 会議システムを用いたオンライン開催
主催：日本塑性加工学会東海支部
協賛：軽金属学会，精密工学会，日本機械学会，日本金属学会，日本鉄鋼協会の各東海支部，自動車技術会中部支部，型技術協会，日本鍛造協会
趣旨：板鍛造は板成形と冷間鍛造を組み合わせた加工法であり，従来の加工法で作られていた部品のコンパクト化，軽量化，製造コスト低減が期待されています。そこで，本懇談会では，基軸となる板成形技術の高精度化から，板鍛造技術の高精度化に至る幅広い動向，製品事例や加工方法を紹介いただき，討論を行います。

プログラム：

- 司会：三重大学 松井 正仁君
開会の挨拶：(13:00～13:05)
日本塑性加工学会東海支部長 勝村 龍郎君
(1)「板鍛造の高精度化に向けた課題と展望」
(13:05～13:45)
名古屋工業大学 北村 憲彦君
(2)「板鍛造によるボス付きカップ成形法の開発」
(13:55～14:35)
(株)ニチダイ 村井 映介君
(3)「FB プレスによる板鍛造の高精度化」
(14:45～15:25)
(株)秦野精密 淵脇 健二君
<休憩> (15:25～15:40)
(4)「サーボプレス of 知能化による板鍛造の高精度加工」
(15:40～16:20)
(株)放電精密加工研究所 稲田 篤盛君
(5)「高強度足回り部品開発における残留応力の見える化及び制御」
(16:30～17:10)
トヨタ自動車(株) 新原 正倫君

(6) 総合討論 (17:20～17:40)

岐阜工業高等専門学校 加藤 浩三君
定員：80名(定員になり次第締切ります。)

テキスト代：会員 2,500 円(協賛学協会員を含む，学生会員は無料)，非会員 4,000 円，接続トラブルも勘案して，テキスト代相当分のみ of 暫定的な価格とさせていただきます。お申込みの方は，無料で Web 講演を視聴いただけます。

申込方法：E-mail または FAX にて「東海支部第 89 回塑性加工懇談会申込み」と題記し，(1)氏名，(2)勤務先(名称・部課名)，(3)通信先(住所，電話，FAX，E-mail)，(4)会員資格(所属学協会および会員種別)を明記して，下記(a)までお申し込みください。

※ テキスト代は参加券・請求書を受領後に下記(b)へ振込みにてご送金下さい。請求書受領後の返金はありません。

※ 連絡には通常 E-mail を使いますので，できるだけ E-mail でお申し込み下さい。

(a) 申込先：日本塑性加工学会東海支部
(庶務幹事：葛森秀夫，
大同大学 工学部 機械工学科)

E-mail：tokai@jstp.or.jp
TEL：052-612-6651 (内線 2526)
FAX：052-612-5623

(b) 振込先：三菱 UFJ 銀行 金山支店
普通預金口座：0008932

口座名義：日本塑性加工学会 東海支部
注意事項：講演の間を 10 分間の休憩を設けております。
Web 会議システムとしては Webex を予定しています。事前に接続確認を実施させていただきますが，当日の接続に関するトラブルは，十分にサポートできない場合がありますので，予めご了承をお願いします。